

2011年12月21日

韓国での赤色蛍光体に関する特許侵害訴訟提起について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光、以下「当社」)は、2011年12月20日、米国の **Intematix Corporation** およびその韓国での販売代理店である株式会社 **GVP** に対し、独立行政法人物質・材料研究機構と当社とが共有する赤色蛍光体に関する特許(大韓民国特許第 816693 号)を侵害しているとして、蛍光体製品の韓国への輸入および販売差止めを求める訴訟を、韓国のソウル中央法院に提起いたしました。

大韓民国特許第 816693 号(注 1)は、通称 **CASN**、**SCASN**(注 2)と呼ばれる窒化物系の赤色蛍光体およびそれを用いた **LED**、照明器具、画像表示装置等に関するものであります。**CASN** および **SCASN** 蛍光体は、高い輝度と信頼性から **LED** 用として使用されているほぼ唯一の赤色蛍光体であり、当社が製造販売している当該赤色蛍光体は、**LED** メーカー各社の皆様より多くの支持、評価を頂いているものです。

今後も、他社が当社特許を侵害する製品を実施するようなことがあれば、当社としてはこれを看過することなく、適正な対応を取る所存です。

(注 1)

- ・ 当社は、**CASN** および **SCASN** 蛍光体に関し、本件特許以外にも多数の関連特許を保有しております。

(注 2)

- ・ **CASN**、**SCASN** : $\text{CaAlSiN}_3:\text{Eu}$ 等を基本組成とする蛍光体

以上

本件に関するお問合せ先 三菱化学(株)広報室 電話:03-6414-3730
